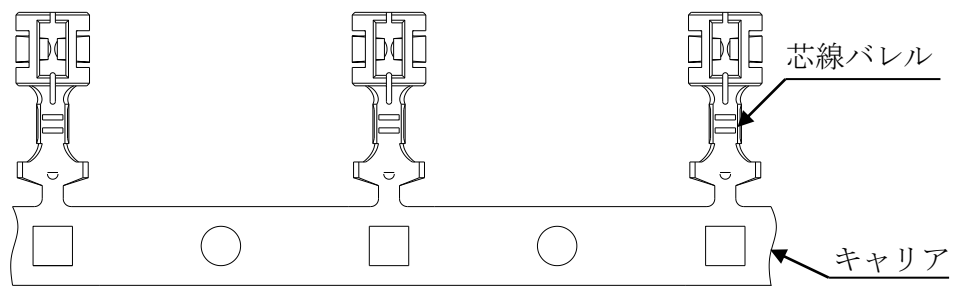


GT19S 端子取扱説明書

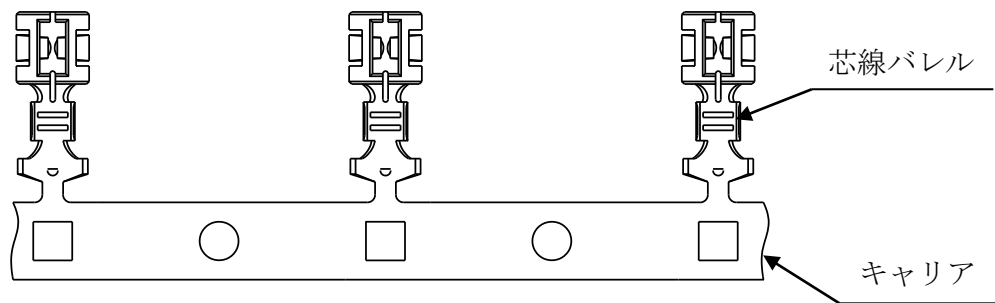
	COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
△					
TITLE GT19S 端子取扱説明書			HRS HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		
			APPROVED	HK. UMEHARA	20240110
			CHECKED	KT. MAKI	20240110
			DESIGNED	KN. MIKAMI	20240110
			WRITTEN	KN. MIKAMI	20240110
TECHICAL SPECIFICATION			ATAD-T0432-01		△ 1 / 6

1. 各部の名称

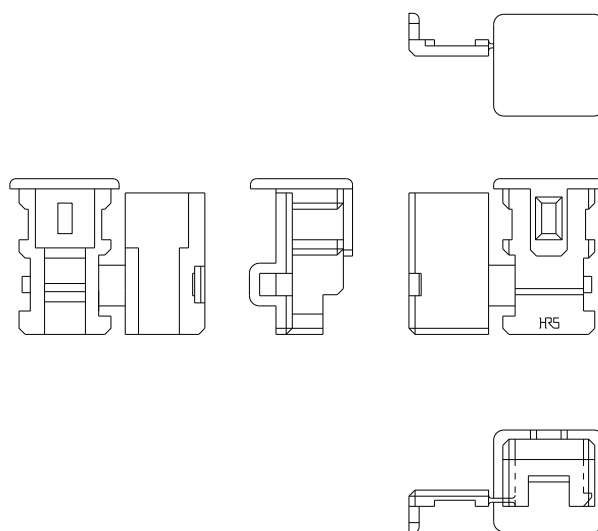
GT19S-30SCF 中心端子



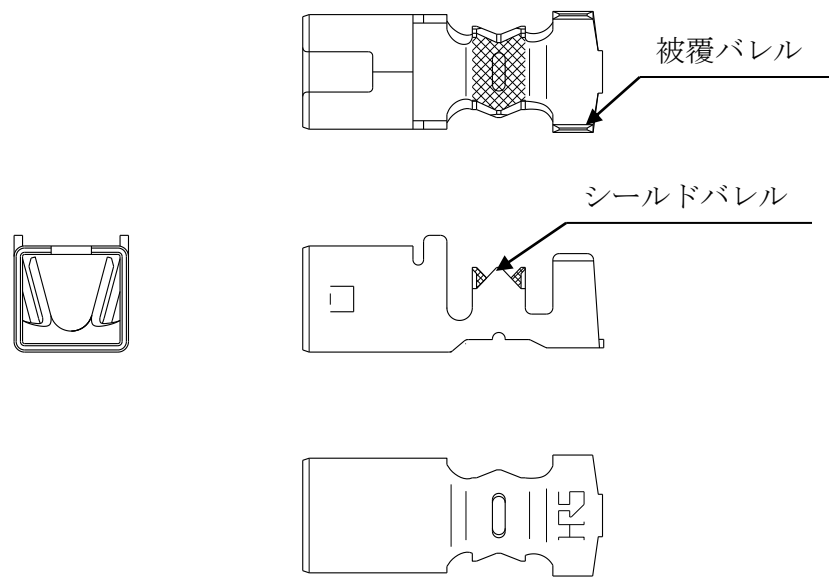
GT19S-2428SCF 中心端子



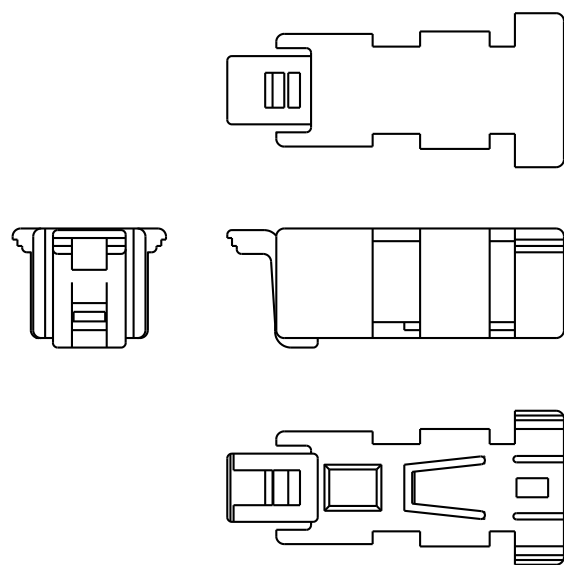
GT19S-SC 絶縁ケース



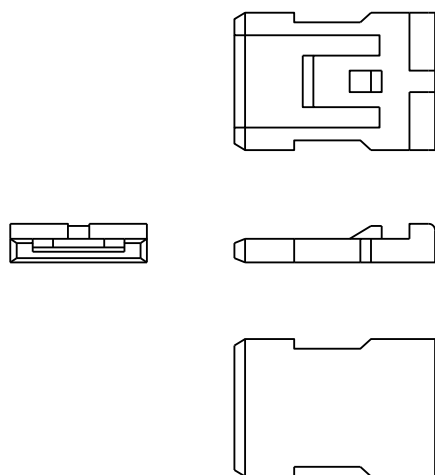
GT19S-/1.6-2.9SC 外筒



GT19S-1S-HU ハウジング



GT19S-1S-R リテーナ

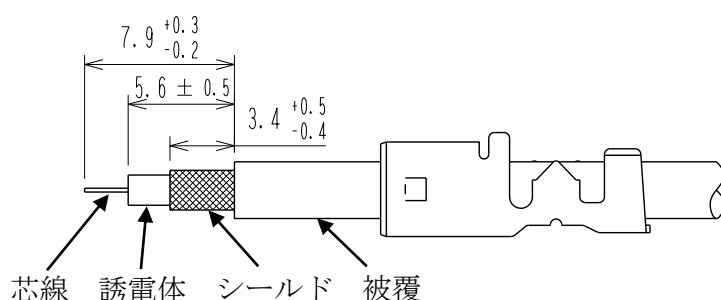
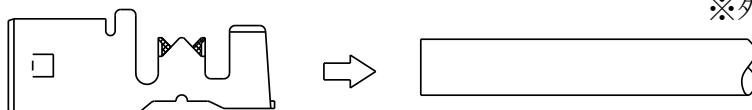


2. 部品の構成

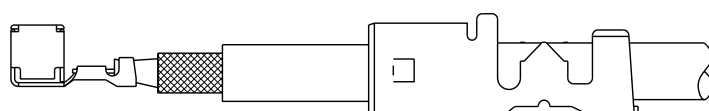
	ヒロセ品名	ヒロセ品番
中心端子	GT19S-30SCF	CL769-0014-3-00
中心端子	GT19S-2428SCF	CL769-0021-9-00
絶縁ケース	GT19S-SC	CL769-0015-6-00
外筒	GT19S-/1.6-2.9SC	CL769-0016-9-00
ハウジング	GT19S-1S-HU	CL769-0017-1-00
リテーナ	GT19S-1S-R	CL769-0018-4-00

3. 圧着手順

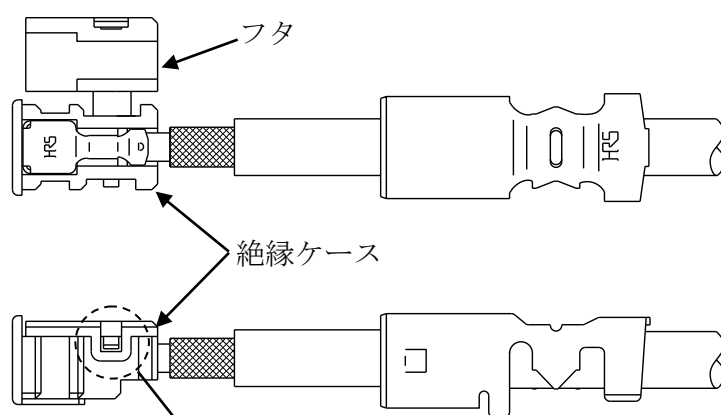
- ①外筒をケーブルに挿入します。
※外筒の挿入向きに注意して下さい。



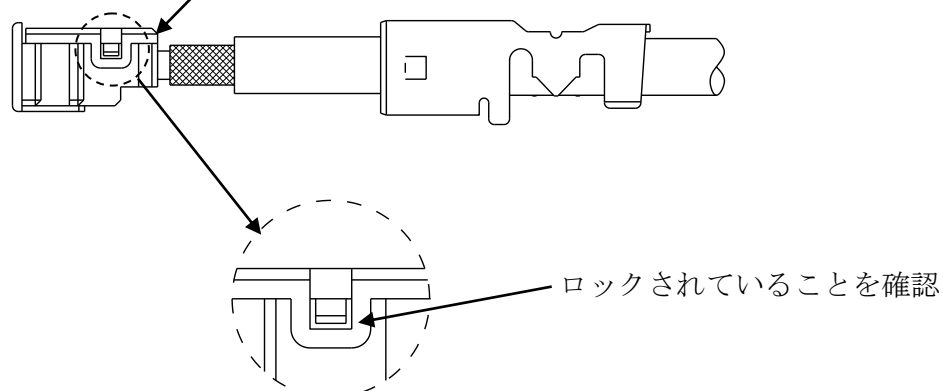
- ②同軸ケーブルをストリップします。
※ストリップ寸法は圧着後の寸法が規格値を満足するように調整して下さい。
※中心端子圧着時の圧着基準は、被覆となっております。

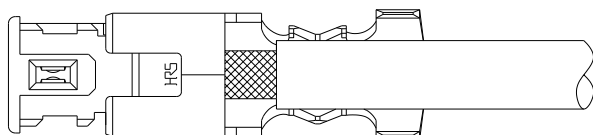


- ③中心端子を圧着します。
※アプリケーションに被覆を突き当てて圧着のこと

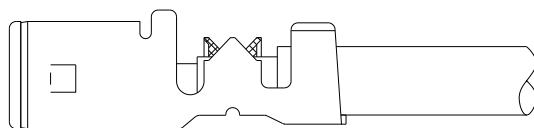
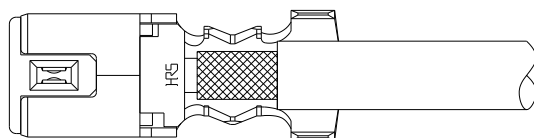


- ④中心端子を絶縁ケースにセットし、絶縁ケースのフタをはめ合わせます。
※絶縁ケースのフタがロックされていることを確認して下さい。

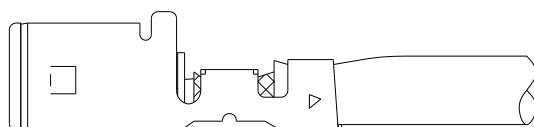




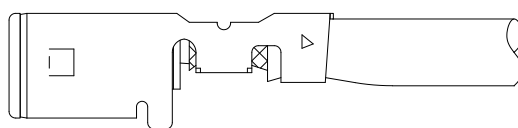
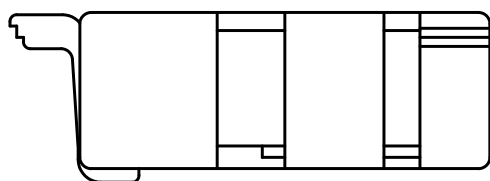
➡ 絶縁ケースを押し込む



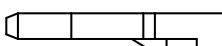
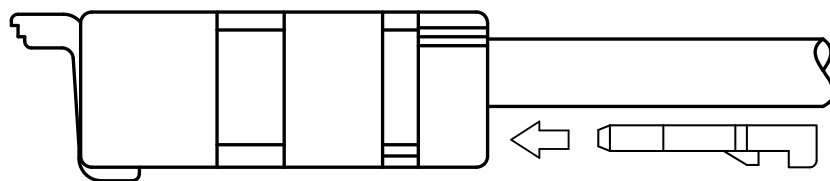
⑤ 予め挿入されている外筒に絶縁ケースが突き当たるまで押し込みます。
※図のように外筒と絶縁ケースの向きを合わせ、絶縁ケースに係止されるまで押し込んで下さい。



⑥ シールド、被覆を圧着します。
※圧着には弊社専用治具を使用して下さい。

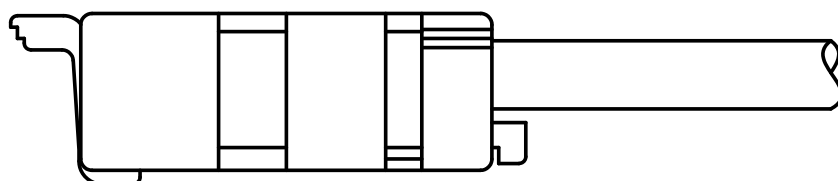


⑦ 端子圧着品を図の向きでハウジングに挿入します。
※外筒に係止されるまで押し込んで下さい。



⑧ リテーナをハウジングに挿入します。

⑨ 完成



4. 推奨検査

- ①外観
- キズ、変形、めっき剥がれ等のないこと。
- ②耐電圧
- AC375V を 1 分間印加し、せん絡・絶縁破壊がないこと。
代替検査として「AC450V を 1 秒間印加し、せん絡・絶縁破壊がないこと」でも可とする。
漏洩電流 2mA で絶縁破壊とみなす。
- ③導通
- 内部導体間、外部導体間に導通があること。

5. 注意事項

- (1) 端子には必要以上に触れないようにして下さい。
- (2) 端子の上に物を置いたり、端子を落下させると変形や汚れが付着する危険がありますので取り扱いには御注意下さい。
- (3) 端子が絡んだ時は無理に引っ張ったりせず、変形させないように慎重にほぐして下さい。
- (4) 端子に触れる際は端子が変形しないようにして下さい。
- (5) 埃の多い場所での保管は避けて下さい。
- (6) 大きな衝撃を与えないで下さい。
- (7) ワイヤーハーネスは床に置かないようにして下さい。
- (8) コネクタは衝撃に弱い為放り投げたり、振り回したりしないで下さい。
- (9) コネクタの変形、傷、ターミナルの変形が発生するような取扱いは避けて下さい。
- (10) ハウジング、リテーナの取り外しを行った場合、各部品の再使用は出来ません。新品に交換の上、組立を行って下さい。

6. 保管条件

保管場所	温度、湿度条件	保管日数
室内保管	15～30℃、60%Rh 以下	6 ヶ月(弊社梱包状態)

上記のような空調された保管倉庫での保管が困難な場合は、特に湿度や塵埃の多い場所・直射日光の当る場所等を避け、下表の条件を目安に保管して下さい。

保管場所	温度、湿度条件	保管日数
室内保管	-30～60℃、80%Rh 以下	6 ヶ月(弊社梱包状態)